

一般社団法人 こどもアドボカシーセンター浜松
設立記念講演会

子どもとともに作る、
“子どもアドボカシー”

— 里親家庭・児童養護施設を経験した当事者とともに考える —

子どもアドボカシーとは、子どもが話したいことを自ら話せるように支援したり、
子どもの依頼で子どもの思いや意見を代わって表明することです。
2022年の改正児童福祉法で意見表明等支援(子どもアドボカシー)として明記され、
2024年4月から全国の都道府県、政令市の8割で実施・計画されています。
なぜ、子どもアドボカシーが必要なのでしょう？！
社会的養護の経験者である渡辺睦美さんが、語ります。

要参加申込
参加費
無料



講師 Profile

わたなべ むつみ

渡辺 睦美さん

4歳で児童相談所に保護され、里親家庭、児童養護施設を経験。
現在、広報・PR業にて勤務。こども家庭庁社会的養育・家庭支援部会委員、
全国子どもアドボカシー協議会理事、子どもアドボカシー学会理事。

9/14 (土)

13:30~16:30 (受付開始時間 13:00)

浜松市福祉交流センター
大会議室

浜松市中央区成子町140-8

※駐車台数に限りがあるため、公共交通機関をご利用ください

第一部 講演

第二部 グループディスカッション
(参加者からの質問や感想)

対象 こどもと家庭に関わる支援者、希望する一般の方など 定員100名(先着順) ※対面型講演会

申込方法 右記QRコードもしくは、下記メールアドレス宛にお申し込みください 申込期限 9月10日(火)まで
※メールの場合は、氏名・年代・メールアドレス・所属・職種をお書きください

主催 (一社) こどもアドボカシーセンター浜松 【あどはま】

代表理事 藤田美枝子 (聖隷クリストファー大学)

〒432-8021 浜松市中央区佐鳴台4-2-20 (NPOLずおか・子ども家庭プラットフォーム事務所内)

✉ advo.hamamatsu@gmail.com ■ <https://adohama.jimdofree.com>

後援 浜松市

申込QR

